

令和2年4月28日

国語科通信(3学年) その4

- 課題である「古文単語冊子」はやり終えましたか。

【冊子の活用例】

- ・一気にやる → 記憶のレベル別に分ける …○△×など
- ・△を集め、書き出す。△(中途半端なもの)の方を先にやる!
- ・×を集める、書き出す。

- 古文単語の覚え方、整理のしかた パート1

令和2年4月30日

古文単語は、皆さんが使っている単語集で330語あります。必須の英単語1900の1/6程度に過ぎません。さらに、今大体覚えているものが、どんなに少ない人でも恐らく100語はあります。しかし、入力方法がよくないために、出力もうまくいかず、結局使いものにならない、役に立たないと感じ、そのまま停止している人が多いようです。

「入力」とは、つまり、覚え方であり、頭の中の整理の仕方です。必要な時にさっと取り出せるのが良い収納であるのと同じです。

「見たことあるが、どこにしまっていたかしら」と、日々捜しもので

時間を無駄にするのは、一番残念な収納、覚え方です。

わずか、300語の古語です。上手に整理して「収納」するにはどうすればよいのか、そのポイントについて何回かのシリーズで伝えます。

全ての教科で言えますが、**一問一答方式の入力**は、目先ばかりを追うやり方で、**最後は「頭打ち」**になるということを肝に銘じてください。「急がば回れ」は本当です。王道を進んでください。簡単に身につけたものは、離れるときも簡単なのです。これは、「人生」の法則です。

●古今異義語から攻める

◆「うつくし」が、現代語では「美しい」と広く美一般を形容するのに対し、古語では、小さいものへの親愛の情を「かわいらしい」「いとしい」と表現するのは、さすがに知っていますよね。

◆「古今異義語」とは、現代語としても存在しながら、古語では違った意味で使われていた語のことです。まずは、「**現代語とは違う語**」**要注意!**という入力をする**こと**です。まずは、その「**カゴ**」**に入れる**こと**です**。最初に一番狙われる(=頻出)単語です。これができないと致命的です。

以下、厳選50「古今異義語」を挙げます。手持ちの単語集にチェックし、その意味を確認してください。この期間で完璧にしよう。

- | | | |
|----------|----------|--------|
| ①あからさまなり | ②あさまし | ③あそぶ |
| ④あやし | ⑤ありがたし | ⑥いそぎ |
| ⑦いたづらなり | ⑧いとほし | ⑨いろいろ |
| ⑩うしろめたし | ⑪うつくし | ⑫うるはし |
| ⑬おこたる | ⑭おこなひ | ⑮おとなし |
| ⑯おどろく | ⑰おぼゆ | ⑱おもしろし |
| ⑲おもひあがる | ⑳おろかなり | ㉑かしこし |
| ㉒かたち | ㉓かたはらいたし | ㉔かなし |
| ㉕かまふ | ㉖きよらななり | ㉗こころ |
| ㉘こころづくし | ㉙こころにくし | ㉚さすがに |
| ㉛さながら | ㉜すさまじ | ㉝つたなし |
| ㉞つれなし | ㉟なかなかなり | ㊱なさけなし |
| ㊲なつかし | ㊳にほふ | ㊴ねんず |
| ㊵ののしる | ㊶はかなし | ㊷はしたなし |
| ㊸はづかし | ㊹まうけ | ㊺まもる |
| ㊻めでたし | ㊼やうやう | ㊽やがて |

④9 やさし

⑤0 ゆかし

☆☆何も見ないで意味がすぐに口をついて出るようになるまで
繰り返しやってください。これで「基礎」と言えます。

★★「漢字」で書けるものは漢字で覚えるようにすると、意味が
入りやすいです。

例:おろかなり→疎かなり(疎略の疎) / まもる→^ま目^も守る